

令和2年12月1日



西中学校通信

第16号

自主的に考え、正しく行動できる生徒 <自立と自律>

ガンバレ3年生

孤独になって、頑張らなければならない時がある

「孤独」と「孤立」は、どちらも「ひとり」という意味ですが、その言葉のもつニュアンスから「孤立」は「自分は他の人と一緒にいたいのに、ひとりになってしまっている」状態と考えることができ、「孤独」は「自分の意思で、ひとりになっている」状態と考えることができます。

集団の中で「孤立」している状態は、大変心配な状況であり、何とかしなくてはなりません、あえて「孤独」になることが必要な時が、長い人生の中にはあるように思います。

ひとりになることへの恐怖をもっている人もいるかもしれませんが、大事な決断をするときや「こうしよう」と心に決めて進もうとする時に、周囲の意見を参考にしながらも、自分一人で考え孤独に耐えて進んでいくことが、その後の自分自身の大きな力になることがあります。

ひとりで考え、決断し、実行に移すことは、それだけの覚悟が必要ですし、覚悟を決めた時ほど力を発揮できるものでもあります。

現在、3年生は、進路選択の真只中の人もいれば、志望校が定まった人もいます。いよいよ本格的な進路決定の時期を迎えます。

誰もが、不安や苦しさ、あせりや重圧を感じていることでしょう。そんな思いを抱えながらも、基本的には、自分の進路については、自分ひとりで立ち向かわなければなりません。

親や教師は、ただただ、応援するしかないのです。

覚悟を決めたら、孤独になることを恐れず、孤独に耐えながら、前に進んでください。

その経験が、きっと自分自身を大きく成長させることと思います。

西中生の活躍「税の標語」

入選 1年生 沼野 さん

応募総数18994点の中から選ばれました。おめでとうございます。

「さやまっ子・茶レンジスクール」冬季集中講座の開催

狭山市では、中学生の学習支援事業として年間を通した土・日曜日と長期休業中の集中講座を実施する「さやまっ子・茶レンジスクール」があります。今年度は、新型コロナウイルスの影響で、土・日曜日の学習と夏季休業中の集中講座は中止になってしまいましたが、冬季休業中は集中講座が開催されます。

年明けの新年1月5日（火）・6日（水）・7日（木）の3日間、広瀬公民館を会場に、午後に、国語・数学・英語の講義が実施されます。民間の学習塾の先生が講師となります。（詳しくは配布された募集案内を参照のこと）

多くの人が、参加してくれることを期待しています。

12月7日(月)までに、担任に、参加申込書を提出

1年生 非行防止教室

11月30日（月）の6校時に、1年生を対象に、非行防止教室が開催されました。

講師として、狭山警察署生活安全課少年係の警察官が来校してくださいました。

軽率な行為が、刑法上では犯罪行為にあたることやネット上のトラブルに関する話題など現在の中学生が注意すべき内容をわかりやすく、そして、警察官という立場から話をしてくださいました。

自分には関係ないことと思わず、自分のこととして真剣に考えてください。

